第12回 福井市公共工事等技術研究発表会

オール福井体制で取り組むふくいMaaSについて

事業課名	都市政策部地域交通課
1. 概要	
事業名称	ふくいMaaS構築事業
事業場所・区域	ふくアプリ(ふくいMaaSアプリ)

2. 事業内容

ふくいMaaS の取組は、交通関係者だけではなく幅広い意見を募り、よりよいものにするため、嶺北11市町をはじめ、交通事業者、大学、商業、観光、金融、マスコミ等のオール福井体制で取り組んでいる。

技術研究発表会の趣旨は、日頃の業務で行った工夫や新たな技術の採用等の発表の場であり、新技術やコスト削減といった内容ではないが、昨今、バス減便や人員不足など公共交通を取り巻く環境は厳しいものがあり、職員に本取組を知ってもらい、少しでも公共交通の利用促進を図りたいことから発表を行う。

ふくいMaaS ... 北陸新幹線福井開業時に二次交通の充実を図るため経路検索やデジタル企画きっぷが県民アプリ「ふくアプリ」にて購入出来るサービス

3. 取組みのポイント

- ふくいMaaS協議会の下に作業部会として、各市町や関係者で構成する地区部会や、テーマを設け検討する専門部会を設置し、様々な分野から幅広い意見を募り、よりよいふくいMaaSとなるよう取り組んでいる
- ふくい嶺北連携中枢都市圏で取り組む事業であるため、嶺北11市町の地域イベントとコラボした取組や、ふくいMaaSアプリ限定のきっぷを販売し、利用促進を図っている。

4. 取組みの詳細

○ふくアプリ(ふくいMaaSアプリ)のイメージ

ふくいMaaSアプリの本格導入

県民アプリ「ふくアプリ」内の機能のとして「ふくいMaaS アプリ」を導入

- ふくいMaaSならではの、デジタル企画切符を販売
- 目的地までの経路検索機能も装備
- 切符購入は、キャッシュカードでの決済に加え、地域ポイント「はぴコイン」も利用可能

○今年度の取組(地域イベント×ふくいMaaS)

○より幅広い方に知っていただくために...

Digi田(デジでん)甲子園へのエントリーについて

地方公共団体、民間企業・団体など様々な主体がデジタルの力を活用して地域課題の解決等に取り組む事例を幅広く募集し、特に優れたものを内閣総理大臣賞として表彰する取組です。

募集期間	令和6年8月30日(金)~10月27日(日)									
募集対象	①地方公共団体 ②企業・団体その他の民間の主体									
募集取組	デジタルの活用により、地域の個別課題を実際に解決し、住民の暮らしの利便性と豊かさの向上や、地域の産業振興につながっている取組									
部門/選考方法	<ul style="list-style-type: none"> ● 地方公共団体部門 ● 企業・団体部門 …インターネット投票と審査委員評価により、受賞者を決定 ○ 審査委員会選考枠<地方公共団体部門、企業・団体部門> …審査委員評価により、得票数では埋もれた優れた取組を選考し、受賞者を決定 									
スケジュール(予定)	<table border="1"> <tr> <th>応募</th> <th>選考</th> <th>表彰</th> </tr> <tr> <td>Digi田甲子園専用サイトの応募フォーム(後日掲載予定)より応募</td> <td>【予選】書類審査等</td> <td>【本選】インターネット投票/審査委員審査 ※R7.1~</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>内閣総理大臣賞等の決定</td> </tr> </table>	応募	選考	表彰	Digi田甲子園専用サイトの応募フォーム(後日掲載予定)より応募	【予選】書類審査等	【本選】インターネット投票/審査委員審査 ※R7.1~			内閣総理大臣賞等の決定
応募	選考	表彰								
Digi田甲子園専用サイトの応募フォーム(後日掲載予定)より応募	【予選】書類審査等	【本選】インターネット投票/審査委員審査 ※R7.1~								
		内閣総理大臣賞等の決定								

Iを

5. まとめ

- ・人口減やバス減便・運転手不足など、公共交通を取り巻く環境は厳しいが、公共交通は基本的に市を跨いで運行していることから、市単独ではなく広域で取組を行う必要がある
- ・ふくいMaaSアプリは交通限定の単独のアプリではなく、県民アプリ「ふくアプリ」の一つの機能として導入しているため、福井県デジタル地域通貨「ふくいのはぴコイン」での決済も可能で、地域経済の循環にも寄与している
- ・気になるきっぷがあれば、ぜひふくいMaaSアプリでデジタルきっぷを購入して、公共交通を利用してください!